



2013年2月中旬撮影。太さ5.56m。

提供元：花巻市・大瀬川たるし滝 測定保存会



定点撮影。2016年12月上旬撮影。

沢水が、少しずつ巨大なつららを形成していく。

我が署の名所

葛丸川溪流の「たるし滝」

岩手県花巻市石鳥谷町

花巻市の北部に位置する石鳥谷町。石鳥谷町の葛丸川山国国有林には、「たるし滝」という名称で知られる、厳冬期に姿を現す珍しい滝があります。

この地方では、「つらら」のことを「垂氷（たらし）たるし」といいます。沢水が寒さによって山の中腹で凍りつき、高さ約13m、太さ数mの巨大な氷柱が形成されます。これが「たるし滝」です。

この「たるし滝」の太り具合によって、その年の稲作の作柄を占う習わしがあり、昭和50年から毎年測定しています。氷柱の太さの過去最大は、昭和53年の8.0mとされています。

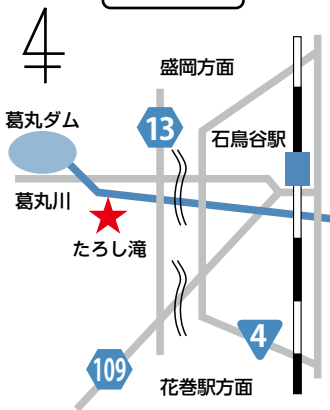
2月中旬の「たるし滝」の測定会においては、豊作祈願や御神楽奉納、豊作祈願川柳、たるし滝讃歌なども執り行われています。

「たるし滝」の現地まで行くためには、冬期限定の仮設の橋を渡り、5分程歩きます。葛丸川を渡り、山道を歩き、未だ見えない「たるし滝」に胸を躍らせながら歩く道中は、短い時間ですがとても有意義な時間でもあります。興味のある方は、防寒着、長靴等を装備の上、いらして下さい。また、「たるし滝」が下流で合流する葛丸川は、季節を問わず葛丸川溪流として地域の人々に親しまれています。道路沿いに流れる葛丸川は、車を降りてすぐに眺めることが出来ます。上流の葛丸ダム周辺も大変見晴らしが良い場所です。花巻にお越しの際は、是非「たるし滝」のある葛丸川溪流へお越し下さい。

岩手南部森林管理署

〒023-0853 岩手県奥州市水沢区東上野町12-17
 ☎0197-2412131 FAX0197-2516942

案内図



◎交通アクセス
 石鳥谷駅より車で約15分
 現地入口 手前 約500mに駐車場

P08 のミニコラムの答え ①ミサゴ ②トビ ③イヌワシ ④ハイタカ ⑤クマタカ ⑥ハヤブサ ⑦ノスリ ⑧ハチクマ

みどりの東北 Vol.156

●発行日/平成29年3月 ●発行/東北森林管理局 秋田市中通五丁目9-16 TEL 018(836)2192
 ●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



東北森林管理局では、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。